学校番号	１０３

令和２年度　芸術科

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「書Ⅱ」光村図書						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道Ⅰで学習し獲得した力を踏まえ、さらに発展させ、多様な技法を身につけること。
・古典臨書、漢字仮名交じり文の創作などの幅広い活動を通して、個々の書写能力を高め、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばしていくこと。
・授業だけでなく【鑑賞】の時間をとるために、年間３回以上の【鑑賞レポート】を提出すること。書道に限らず幅広いジャンル（絵画・写真・彫刻・陶芸など）を鑑賞し、展示方法や空間利用など展覧会における芸術科書道についても考察すること。

２　学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書表現の諸要素を感受し、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な書表現をするために、書の効果的な表現の技能を身に付け表している。	文字や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	創作の様子 書道ノート 鑑賞活動やグループワークの様子 自己評価・相互評価 鑑賞レポート	書道ノート ワークシート 鑑賞・批評会での発言内容 自己評価、相互評価	創作途中の作品 ワークシート 鑑賞・批評会での発言内容 自己評価・相互評価	鑑賞活動やグループワークの様子 鑑賞･批評会での発言内容 自己評価・相互評価 鑑賞レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1	漢字の書	・篆書の学習 ・篆刻 ・白文印と朱文印 ・印稿、布字、側款 ・古典『石鼓文』臨書 ・古典『泰山刻石』臨書 ・古典『召尊』臨書 ・クラス印鑑賞会	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:篆刻の刻法を学び、基礎・基本の刀法や表現技法を主体的に身に付けようとしている。 b:篆刻の表現分野を理解し、美や，美を構成する背景を感受しながら感性を豊かにしている。 c:・篆刻の表現をするための刀法を身に付け、自己の表現活動に発展させている。 d:篆刻の造形美や立体美を感じ取り、篆刻の歴史を理解し、鑑賞している。	授業観察 書道ノート 草稿プリント 臨書作品
	漢字の書	・隷書の学習 古典『曹全碑』臨書 古典『乙瑛碑』臨書 古典『石門頌』臨書 古典『居延漢簡』臨書 ・創作グループワーク ・作品鑑賞・批評会	 ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:隷書の特徴について理解し，興味・関心を深めている。 b:古典の比較を通して隷書の美を感受、表現を工夫している。 c:古典の比較を通して、隷書の字形や全体の構成の仕方を身に付けている。 d:古典の比較を通して、さまざまな隷書の美やよさを感じ取っている。	授業観察 書道ノート 臨書作品 ワークシート 書道ノート
夏休み		鑑賞レポートの提出	○			○	a:創造的な表現をするために、表現者または友人の作品を鑑賞し、その美やよさについて意見をまとめる。 d:鑑賞と表現は相互に関連していることを理解し、書のよさや美しさを感じ取っている。	鑑賞レポート
2		文化祭　書道選択者作品展 (鑑賞レポートの提出)	○			○		鑑賞レポート
2	漢字の書	・草書の学習 古典『十七帖』臨書 古典『書譜』臨書 古典『自叙帖』臨書 古典『忽恵帖』臨書 ・創作グループワーク ・作品鑑賞・批評会	 ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:草書の成立と特徴について理解し興味関心を深めている。 b:古典の比較を通して草書の美を感受し表現工夫している。 c:古典の比較を通して、草書の字形の構成や全体の構成を身に付けている。 d:古典の比較を通して、さまざまな草書の美やよさを感じ取っている。	授業観察 書道ノート 臨書作品 ワークシート 書道ノート

3	漢字仮名交じりの書	・伝達から表現へ ・イメージを文字で表現する ・自分だけの表現 ・書体・書風を考える ・紙面構成を考える ・用具・用材を考える ・創作グループワーク ・作品鑑賞・批評会	○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○	a: 漢字と仮名の調和と線質との関係について関心をもち、表現を高めようとしている。 b: 線質が漢字と仮名の調和を図る重要な要素であることを理解し、表現を工夫している。 c: 用具・用材の特性を生かした表現効果を理解し、表現に応じて用材を選択している。 d: 漢字と仮名の線質の調和による美を感じ取っている。	授業観察 書道ノート 創作作品 ワークシート 書道ノート
	漢字仮名交じりの書	・生活の中の書 ・はがき・封筒の書式 ・年賀状の書き方 ・贈答用語の書き方 ・手紙文の書き方 ・半紙創作(100 文字程度) ・用具・用材を考える ・作品鑑賞・批評会	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	 ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a: 日常生活における手書き文字の良さや美しさを感じ取ろうとしている。仮名の調和と線質との関係について関心をもち表現を高めようとしている。 b: 漢字と仮名の字形や、文字の大きさなどが全体の構成に関わることを理解し，表現を工夫している。 c: 実用的な表現をするために，用具・用材と表現効果が密接に関係していることを理解している。 d: 日常生活における手書き文字のよさや美しさを感じ取っている。	授業観察 書道ノート ワークシート 創作作品 ワークシート 書道ノート

※　表中の観点について　a:書への関心・意欲・態度　　b:書表現の構想と工夫
　　c:創造的な書表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。